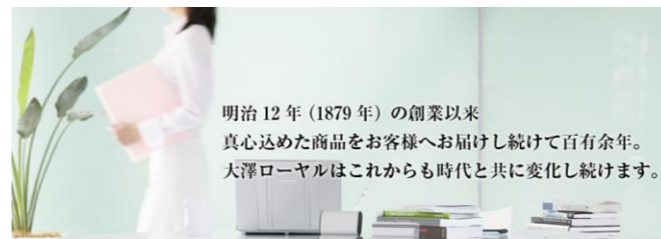
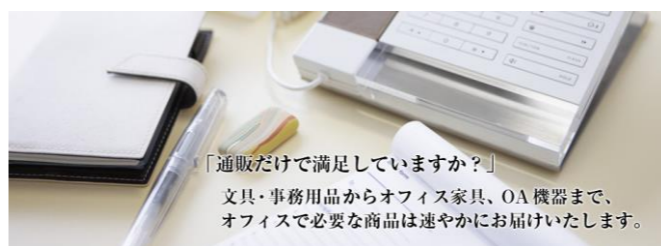


- ・都営浅草線宝町駅より徒歩3分
- ・東京メトロ銀座線 京橋駅より徒歩3分

会社案内



明治12年(1879年)の創業以来
真心込めた商品をお客様へお届けし続けて百有余年。
大澤ローヤルはこれからも時代と共に変化し続けます。



「通販だけで満足していますか？」
文具・事務用品からオフィス家具、OA機器まで、
オフィスに必要な商品は速やかにお届けいたします。



移転、オフィスプランニング、別製品、システム構築まで、
お客様のパートナーとして存在し続けます。



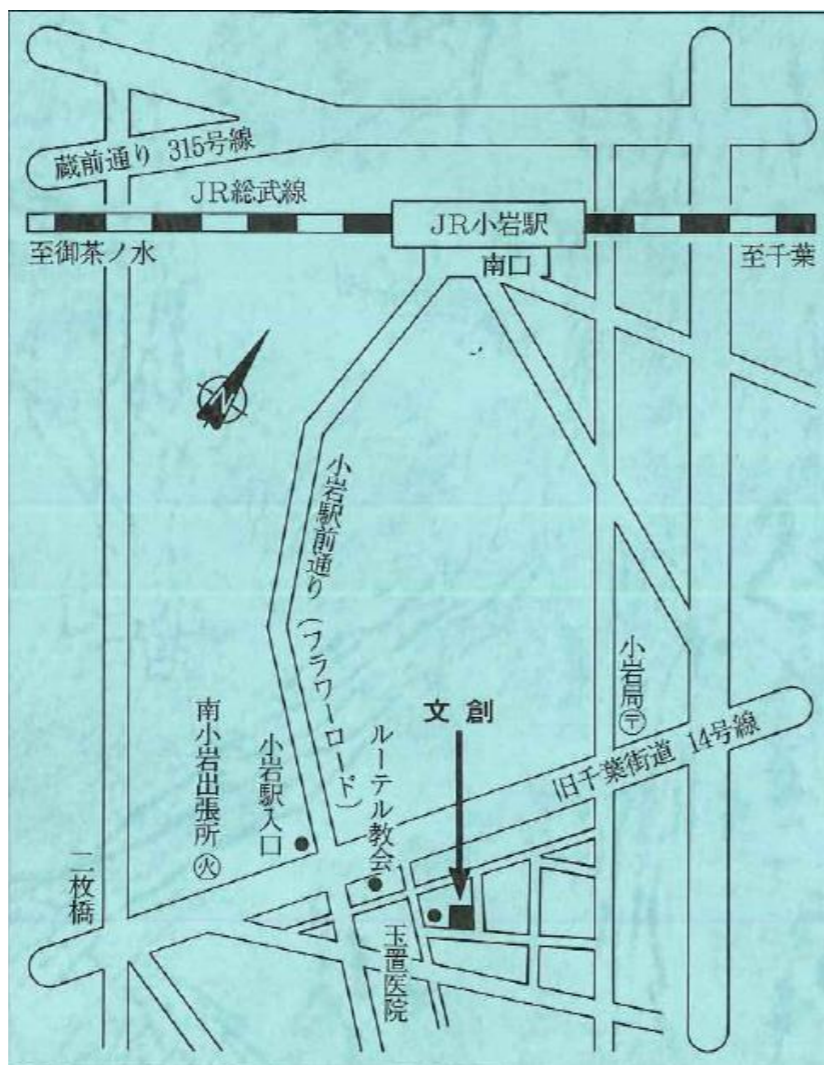
工場 株式会社 文 創

〒133-0056 東京都江戸川区南小岩3-8-14
TEL(03)3657-6304 FAX(03)3560-5197



東京都

明治12年創業
事務用品文具 OA機器
株式会社 大澤ローヤル
本社 〒104-0031 東京都中央区京橋3-6-10
TEL(03)3562-1821 FAX(03)3567-1750



・JR総武線「小岩駅」南口下車 徒歩15分

会社概要

本社	株式会社 大澤ローヤル (WEBサイト http://www.oosawa-royal.co.jp/) 創業明治12年4月(1879年) 〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目6番10号 TEL(03)3562-1821 FAX(03)3567-1750
営業品目	事務用文具、事務用機器、事務用什器備品、OA機器、OA関連用品、直轄工場製品など。
資本金	25,920,000
役員	代表取締役 大澤忠政 取締役 大澤智行 星野康男
従業員	男子 名 女子 名(平成 年 月現在)
取引銀行	三菱東京UFJ銀行本店、三菱東京UFJ銀行京橋支店、三菱東京UFJ銀行津田沼支店 三菱UFJ信託銀行本店、三井住友銀行京橋支店、三井住友銀行東京中央支店、 みずほ銀行八重洲口支店、みずほ銀行京橋支店、みずほ銀行浜松町支店、 都民銀行本店、百十四銀行日本橋支店 他
得意先	三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、みずほ信託銀行本・支店 百十四銀行、東京都民銀行、全国信用金庫連合会、(社)しんきん保証基金 朝日新聞社、毎日新聞社、共同通信社 三菱マテリアル(株)、三菱マテリアルトレーディング(株)、清水建設(株)、飛鳥建設(株) (株)トータルオフィスパートナー、エスエス製薬(株)、(株)全日警、総合警備保障(株) 富士ゼロックスシステムサービス(株)、丸の内よろず、高島、ユナイテッド航空、イオンモール(株) 室町商事(株)、日本物産(株)、第一生命保険、(宗)日枝神社、(財)東京都交通安全協会 (財)核物質管理センター 他
仕入先	コクヨ、キングジム、プラス、ライオン事務器、内田洋行、リヒトラブ、パイロット、マックス、 テクノセブン、三菱鉛筆、トンボ鉛筆、富士通、カシオ、住友スリーエム、シャチハタ、 ニチバン、セキセイ、ゼブラ、東京クラウン、ぺんてる その他文具メーカー
直轄工場	株式会社 文創 (WEBサイト http://www.bunso.co.jp/) 創業昭和26年(1951年) 設立 昭和62年(1987年) 〒133-0056 東京都江戸川区南小岩3丁目8番14号 TEL(03)3657-6304 FAX(03)3650-5197
営業品目	ファイル・バインダー類、ビニール製品、プラスチック製品、金属文具類、他。
資本金	30,000,000(株式会社 大澤ローヤル 100%出資)
役員	代表取締役 大澤忠政 取締役 大澤智行
従業員	男子 名 女子 名(平成 年 月現在)

会社沿革

明治12年(1879年)	初代大澤政次郎は、東京市京橋弓町(現在の銀座並木通り)に“欧米文具卸商”大澤政次郎商店として創業する。
明治15年(1882年)	新店舗を京橋南鞆町(現在の中央区京橋2丁目)に新築、内閣鋳山局(株式会社三菱マテリアルの前身)などの御用を請けるようになり、納品業の方向にも踏み出した。
明治23年(1890年)	英国王室の代名詞である“ローヤル(ROYAL)”を商標として取得、欧米文房具の販売実績を重ねる。
大正3年(1914年)	第1次世界大戦の勃発(ぼっぱつ)によって、輸入が途絶する。
大正4年(1915年)	9月初代大澤政次郎創業36年で死去(享年61才)する。長男政吉が2代大澤政次郎を襲名して、営業を継承、欧米文房具卸商から一般文房具卸商として国産文房具を取扱う方向に進んだ。
大正12年(1923年)	関東大震災により、店舗、商品、家財が灰燼に帰するも、救済措置の政令に助けられ、業績に回復を図る。
昭和2年(1927年)	金融恐慌を乗り越える。
昭和13年(1938年)	12月2代大澤政次郎が死去(享年48才在職23年)する。大正4年初代大澤政次郎の意志を継いで、新しい商品の企画、創造力によって、ファイル・バインダーに数数の考案を加え、実用新案特許を取得するも、幾多の不況時代を経て、資金力、販売力に弱さがあった、自社商標“ROYAL”印を世に問うまでに到らなかったが、安定、成長の基礎を作った。
昭和14年(1939年)	2代大澤政次郎長男淳悟が、3代大澤政次郎を襲名、家督の相続と営業を継承し有限会社東京ローヤル大澤政次郎商店に改組した。
昭和15年(1940年)	従来の卸売から時代の趨勢(すうせい)とともに、納品業に転換する姿勢をとる。
昭和21年(1946年)	京橋3丁目(現在地)に土地を取得し、新店舗を建設する。事務用品納品業の傍ら爆発的な需要のあったバインダーの受注によって業績も順調に推移し、社名も株式会社東京ローヤル大澤政次郎商店の組織変更する。
昭和26年(1951年)	2代が念願とした自社工場(720㎡)の建設が成り、自社製品を得意先に納入ができ、業界初の一貫体制ができあがった。
昭和36年(1961年)	本社社屋を本建築にする。地上4階地下1階(360㎡)
昭和37年(1962年)	株式会社大澤ローヤルに改称する。
昭和40年(1965年)	江戸川区南小岩に本建築3階建ての社員宿舎を新築する。(300㎡)
昭和43年(1968年)	創業90年を控えて社訓を制定する。
昭和54年(1979年)	創立100周年を迎え記念事業を催す。
昭和62年(1987年)	昭和26年創立の自社工場(江戸川区南小岩)を直轄会社“株式会社 文創”とする。
平成11年(1999年)	創業120周年を迎え記念事業を催す。
平成16年(2004年)	創業125周年を迎え記念事業を催す。4代目社長に大澤忠政が就任。

明治37年創業90年に當り制定する
報恩感謝の精神にて天業に努力せよ

社訓
一真は必ず克つ
一善は必ず盛へる
一美は必ず輝く



創業110年を迎え現社章に変更